



雷害対策のサポーター

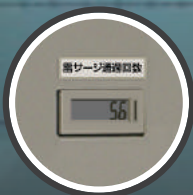
雷サージ変換器

Model VSW

お手持ちの機器と組み合わせて
誘導雷サージ対策を！



探る



カウンタ

知らせる



テレメータ

記録する



データロガー

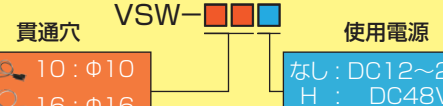
特長

- 幅の狭い雷サージ波形を組み合わせ機器に合った幅の広い波形に変換することでリレーをONにし、組み合わせ機器での受信を可能にします。
- 動作電流値 10A, 50A, 100A (8/20 μ sにて) の3点を端子で選択します。

用途

- カウンタ、テレメータ、ロガーなどと組み合わせて多岐に渡る構成が可能となります。

【型式の取り方】



- 10: ϕ 10
- 16: ϕ 16
- 24: ϕ 24

電源	: DC12V~24V, DC48V
消費電流	: 常時3mA 動作時20mA
出力ON時間	: 50~500ms(出荷時250ms)
モニターランプ	: ON時点灯
寸法	: W22×H71×D67mm
重量	: 約60g
付属品	: ソケット、電流センサ

NR日本雷研ベクトル

雷サージ変換器とは？

雷サージ波形をパルス波形に変換

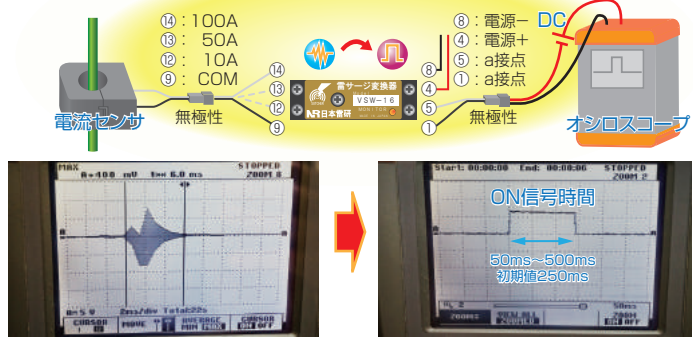
雷サージ変換器は電流センサで検出した複雑な誘導雷サージ波形を単純なパルス波形に変換し、リレーをONすることで組み合わせ機器での受信を可能にします。

⑨端子をCOMとし、動作電流設定値⑫：10A、⑬：50A、⑭：100Aより1つ選択し、設定値以上のサージ電流の通過にてON信号を出力します。

リレーをONにし、受信テストをします。
使用機器に合うON時間の設定が可能です。
【初期値250ms (min:50ms max:500ms)】



VSWの変換後パルス波形

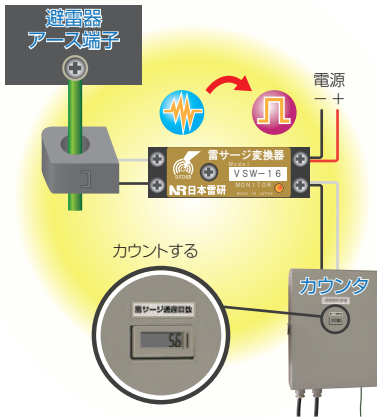


雷サージ変換器の使用例

雷サージを探る・知らせる・記録する

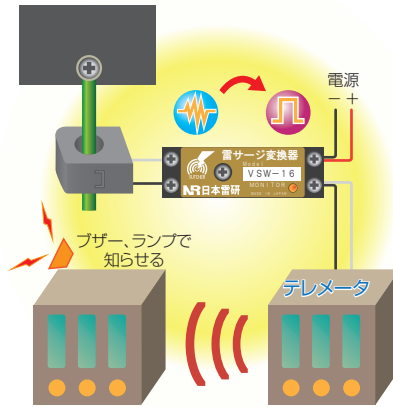
VSW + カウンタ

カウンタと組み合わせます。
雷サージが侵入し易い場所を探るため、ラインに電流センサを取付け、カウンタにカウントさせます。



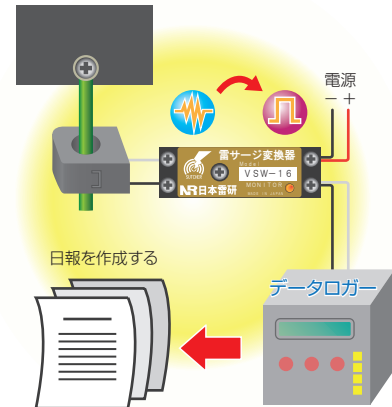
VSW + テレメータ

テレメータと組み合わせます。
現場での雷サージを察知し、テレメータを通じて知らせることができます。



VSW + データロガー

データロガーと組み合わせます。
雷サージを記録することで日報を作成し、機器の故障原因の判断材料になります。



取付時の注意点

注意点① 交流ラインは全線をクランプすること

交流2線、3線のラインをクランプする際は全線をまとめてクランプし、常に位相がゼロであることを条件とします。
直流、アース線などは1線でも全線でも可能です。

注意点② クランプ径は適正なものを使用すること

避雷器が動作するとアース線を通して過電流を流しますので、通過の確認にはアース線に取付けることを推奨します。
ですが、ラインに対してクランプ径が大き過ぎると動作しない場合があります。

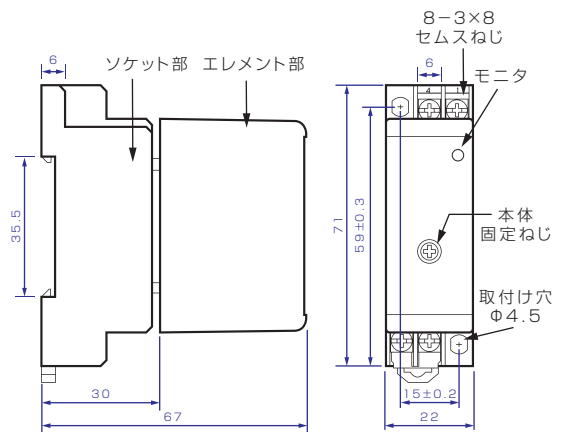
注意点③ 動作電流値の選択目安

- 10A：微小容量のサージ
- 50A：中容量のサージ（強めの誘導雷）
- 100A：大容量のサージ（現場近くに落ちた時）

◆電流値設定が低い時の注意点◆
大型動力源から発生する電磁波がラインに乗り、設定値を超えると誤動作することがあります。

ON/OFF時に発生する過電圧も誤動作することがあります。

外形図寸法（単位：mm）



代理店

ホームページ
QRコード



有限会社 日本雷研ベクトル

〒546-0002 大阪府大阪市東住吉区杭全8丁目12番9号
Tel 06-6790-5678 Fax 06-6790-5155
http://www.vector-sh.jp